MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

営業活動における環境目標と実績値について

弊社は「低炭素社会」「循環型社会」の実現に貢献するため、リース・クレジットの「取扱高計画達成」を営業部門の環境実行計画における目標として定め、環境負荷低減製品の普及・促進を図っています。2022年度の実績値について、以下の通りご報告致します。

		2023年度	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度
A	環境実行計画目標（取扱高/単位億円）	1,150.3	1,143.5	1,026.9	1,180.3	1,124.3
B	環境実行計画目標に対する実績（取扱高/単位億円）	-	1,081.1	881.7	869.8	1,016.7
C	環境実行計画達成率（B÷A）	-	94.5%	85.9%	73.7%	90.4%
D	ESGリース取扱高目標件数（2020年迄はエコリース件数）	95件	105件	158件	171件	150件
E	Bの内、ESGリース取扱高実績（2020年迄はエコリース実績）（単位億円）	-	95件 / 34.4	105件 / 16.6	158件 / 24.1	171件 / 39.8
F	Bの内、省エネ、省CO2、低炭素関連補助金活用による取扱高実績（単位億円）	-	102件 / 36.9	71件 / 19.4	89件 / 18.9	108件 / 20.0
G	Bの内、環境配慮型製品のリース・割賦取扱高（単位億円）	-	108.9	68.0	65.7	79.6

※各取扱高数値は社内カウント基準を用いており、事業報告書記載のものとは異なります。
※上記Gの目標値は、2023年度に2015年度実績（58億円）の倍増を目指しております。
対象物件は事業者向けの三菱電機製の空調冷熱製品、太陽光発電設備、LED照明設備および、他メーカー製の同種の機器等です。

2022年度はコロナ禍で停滞していた経済活動が正常化に向かい、各製品の供給問題も徐々に解消されていく中で、営業部門の環境実行計画目標は未達成となりましたが前年からは大きく伸長しました。省エネ、省CO2、低炭素関連補助金活用による取扱高実績や環境配慮型製品の取扱高実績も大きく伸長しており、環境・社会と調和した事業活動の展開が進みました。

2023年度も引き続き三菱電機グループの製品・サービスと三菱HCキャピタルのノウハウを融合したソリューションの提案強化やビジネスイノベーションを推進し、環境負荷低減に貢献してまいります。

（ご参考）弊社環境方針　https://www.mefs.co.jp/iso/
サスティナビリティ　https://www.mefs.co.jp/company/08csr/

2023年4月21日

三菱電機フィナンシャルソリューションズ株式会社

COPYRIGHT © 2023 MITSUBISHI ELECTRIC FINANCIAL SOLUTIONS CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.